

【紅葉狩り】

紅葉狩りとは主に落葉樹が落葉する前に色付いたカエデなどの紅葉こうようやイチョウなどの黄葉こうようを眺めて楽しむことを言います。

「狩り」は、一般的には「鳥や獣を捕らえること」―「狩猟」を指しますが、自然の中で季節の花や植物を求め、その美しさを観賞したりする場合にも、そのことばを前につけて「～狩り」という形で使われます。「潮干狩り」「桜狩り」などもそれにあたり、「紅葉狩り」もその一つです。また、「紅葉狩り」には、「紅葉見もみじみ」や「観楓かんぼう」という言い方もあります。



オオモミジ（カエデ科）

あそんでみよう！

【準備】

- ・主に落葉広葉樹が多種類生育しているフィールド探しをする。公園、学校や身近な里山で探すとよい。
- ・実施する1週間前から直前に下見をして、実際に落葉している葉を確認する。
- ・野外で活動するので、下見の際に危険箇所や危険物はないか確認し、安全管理も怠らないようにする。

【進め方・ルール】

- (1) 各自落ち葉を5枚拾う。
- (2) ペアをつくり後ろ向きになる。
- (3) 進行役がテーマを述べ、「はっばっば」のかけ声で向かい合い、当てはまる葉を出し合う。例えば、「大きい葉」「小さい葉」「ぎざぎざがたくさんある葉」「穴がたくさん開いている葉」等で勝ち負けを決め、相手を替えて別のテーマで全部で5回勝負する。

※負けた方は葉を相手に渡すというやり方もある。

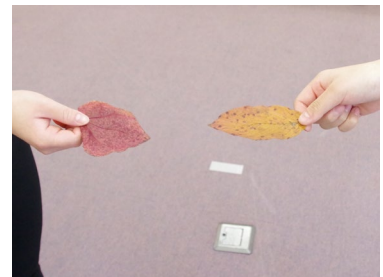
※いろいろな形、大きさ、色、感触の葉があることに気づくことができる。



背中合わせになる



「はっばっば」のかけ声で向かい合い、葉を出し合う



さてどちらが〇〇〇かな？